

第六章 戦闘ノ成績

師團ハ吳淞及上海附近上陸以來月餘此ノ間連日連
 夜凡有艱苦ト戦ヒ或ハ三家村ニ老陸宅ニ或ハ新木橋
 戴家宅、或ハ孟家宅、清水顧ニ將又遠ク南方陳宅附
 近ニ戦ヒ第一線諸隊ハ死ヲ鴻毛ノ輕キ比シ勇氣奮
 闘シテ克ク敵ノ堅壘ヲ拔キ南翔嘉定ノ側肋ヲ衝
 キ正ニ揚涇ヲ渡河シテ敵ノ大動脈ニ小刀ヲ加ヘントスル
 ノ時ニ方リ遽カニ軍命令ニ基キ上海戦線西正面敵
 陣地帯ニ対スル攻撃ヲ断念シ新任務ニ就クコトナ
 ル此ノ間ニ於ケル我カ損傷ハ戦病死者約一九〇〇(内將

四参照)

校約合、負傷約三九〇〇(内將校約一〇〇馬匹ノ敵死ルモノ
 約一〇〇〇ニシテ敵ノ戰場ニ遺棄セシ死体約四一三〇敵
 ノ捕虜約四〇(別紙第五十三)ナルヨリ考察シ敵與
 ヘタル全損傷ハ少クモ約二萬ト判断シ得又、鹵獲品
 ノ主ナルモノハ、輕機約六〇、重機約一〇、小銃約一八〇、
 手榴彈四〇箱ト三、五五〇發、機關銃彈六〇箱ト八、五
 〇發、小銃彈九〇、三〇〇發(別紙第五十四)ニシテ特ニ
 戰鬪終了後三束村、老陸宅等ノ激戰地ヲ踏査セシガ
 敵ノ死死壘々トシテ横タハリ凄慘ノ氣漲レリ(附録第

尚戦闘後師團當面敵陣地ノ景況ヲ調査シタル結果
 ニ依ルベ其ノ陣地編成ハ附圖第四十ノ如ク又附圖第四
 十一乃至第四十三ハ新木橋附近ニ於テ歩兵第五十八
 聯隊第八中隊ノ一部カ敵戦死將校ノ圖囊中ヨリ鹵
 獲セシモノ又附圖第四十四乃至第四十六ハ共ニ戦闘後新
 木橋老陸宅敵陣地ヲ踏査シタル結果明瞭トナリシ
 モノニシテ敵陣地ノ構成強度等ヲ知ルニ足ル
 奮戦激闘ヲ經タル後静カニ戦術的著眼ヲ以テ師
 團ノ新木橋附近ヨリ三家村老陸宅ヲ經テ清水願附近
 ニ亘ル敵主陣地帯ニ對スル戦闘指導ヲ觀察セバ意ニ

満タザルモノ尠カラスト思考ス、即チ當時軍ヨリ師團ニ
 對シ不合理ナル戦闘地境又ハ作戰ノ地境ヲ與ヘラレ或
 ハ戰術的ニ不合理ナル攻撃進捗ヲ要求セラレタル等
 戰術上ノ問題ニ對シテハ師團トシテ將又個人トシテノ意
 見ナキニシモアラザリト雖モ常ニ師團長以下軍作戰指
 導上ノ必要ヲ痛感シ、軍作戰ノ爲ニハ區々タル戰術上ノ意
 見ハ之ヲ度外視シ一意軍作戰目的ノ達成ニ努力セ
 リ、之カ爲將兵悉ク一致團結シテ克ク最善ノ努力ヲ
 盡シテ戦闘ヲ終始セリ、即チ當時將兵ハ一意力行
 ニ努メ、師團將亦第一線將兵ノ行動が軍作戰ノ爲

如何ナル戦畧的價値アリシヤニ関シテハ憶測スモ爲サ、
 リシトコロニシテ特ニ敵主陣地帯ヲ所期ノ如ク奪取シ得
 サリシ点ニ関シテハ師團長以下衷心ヨリ痛恨措ク能ハ
 サルトコロナリ。然レドモ軍主力ノ南方ニ向フ作戰成功
 シ其大場鎮ヲ粉碎シザ蘇洲河渡河作戰ニ赫々タル
 戦勝ヲ見タルハ師團ノ激戦苦闘カ克ク優勢ナル敵ヲ
 師團正面ニ牽制シ遂ニ敵軍ヲシテ總退却ヲ行フ
 ノ機ヲ醸成シタル結果ニシテ之ヲ以テ師團ハ勇士ノ英
 靈ニ対シ若干タリトモ之ヲ慰メ得タルモノト確信スルモ
 ノナリ。然レドモ師團カ上海戦線西正面敵陣地帯ニ

對スル攻撃ヲ其ノ中途ニ於テ止メサルベカラサルニ至リ刺ヘ
當時ノ戦況上其激戦ノ地ニ幾多ノ苦闘ヲ横メタル儘ニ
備ノ任務ニ就ク至リシハ實ニ斷腸ノ涙禁ズル能ハザリ
シトコロニテ師團長以下將兵ハ真ニ戦友トシテノ情ニ於
テ愧ヒ得サルモノアリ、

第七章 部隊又ハ個人トシテ功績顯著ナルモノ、

本戦闘於テ部隊又ハ個人トシテ功績顯著ナルモノノ左記
ノ如ク何レモ師團長ヨリ表彰セラレタリ、表彰狀寫

ハ第十三師團戦闘詳報別冊感狀並表彰狀寫ニ示ストコロノ如シ。